

～突撃★ドメーヌ最新情報！！～

◆VCN°41 ネゴシアン・フレデリック・コサール

生産地方：ローヌ

新着ワイン 2 種類&再リリース 1 種類♪

VdF トウッティ・フルッティ フランボワーズ（ロゼ泡）2024 年

「夏の暑い日に、キンキンに冷やしてカクテルのように気軽に飲んでほしい」というコンセプトでフレッドが仕込んだ、スーパー・アペリティフ。ワインのベースは、贅沢にもアリゴテの「ラ・シャソルナード」を用い、香り付けにフレッシュなフランボワーズの果実から純粋に香成分だけを抽出したアロマエッセンスをほんの少量加えている。通常ラ・シャソルナードはデゴルジュマンを行わないが、このトウッティ・フルッティは、フルーツのアロマを最大限に引き出すためにデゴルジュマンを施し、澱を取り除いている。出来上がったワインは、フレッシュで泡立ちに勢いがあり、新鮮なフランボワーズの香りと、2024 年の涼しいミレジムらしいアリゴテの酸とのハーモニーが心地よいキレのある味わいに仕上がっている！さすがはベースがラ・シャソルナードだけあり、香り以上に味わいはタイトで旨味があるので、アペリティフだけではなく、シンプルにラ・シャソルナードとして色々な料理と合わせて楽しめそう♪フレッド曰く、このキュヴェは熟成を目的とした泡ではないため、できればフランボワーズの香りがフレッシュなうちに早めに楽しんでほしいとのこと。



VdF トウッティ・フルッティ ペッシュ（白泡）2024 年

フランボワーズ同様に、「夏の暑い日に、キンキンに冷やしてカクテルのように気軽に飲んでほしい」というコンセプトでフレッドが仕込んだ、スーパー・アペリティフ。同じくワインのベースは、贅沢にもアリゴテの「ラ・シャソルナード」を用い、香り付けにフレッシュな桃の果実から純粋に香成分だけを抽出したアロマエッセンスをほんの少量加え、そして、純粋な桃の香りを生かすためにデゴルジュマンを施している。出来上がったワインは、フランボワーズよりも泡立ちが繊細で、フレッシュな桃の芳しい香りがグラスの中に広がる！アフターに向かって塩気の帯びた旨味がせり上がるところはラ・シャソルナードらしく、桃の甘いアロマとのコントラストが最高に心地よい！味わいにミネラルの旨味とアリゴテ由来のシャープな酸があるので、ワインのポテンシャルとしては 5 年は優に持ちそうだが、やはりフレッドのコンセプトに従い、桃の香りがフレッシュなうちに楽しむのがベターな一本だ。

VdF ラ・シャソルナード（白泡）2022 年 ★再リリース★

トゥッティ・フルッティのコンセプトとは対極的に、軽く澱を含んだワインを少し落ち着かせることで、さらなる熟成の変化とハーモニーが楽しめるラ・シャソルナード。今回、フレッドから「熟成した 2022 年が今最高に美味しい！」との連絡を受け、再度リリースすることにした。前回 2024 年 10 月にリリースした時に比べて、泡立ちがクリーミーでまろやかさがあり、ミネラルの旨味がワインにきれいに溶け込んでいる！前回のリリースからわずか 1 年 10 ヶ月しか経っていないにもかかわらず、ワインがまるで生き物のように球体へとまとまっていく過程を目の前で見ているかのような変化があり、これぞまさに VIN VIVANT（生きたワイン）と言うにふさわしい熟成による進化を実感させられる！アペリティブはもちろん、やや大きめのグラスでじっくりとワインと向きあうのも乙な一本だ。

ミレジム情報

2022 年はブドウが早熟で、年間を通して日照に恵まれた温暖な年だった。冬は穏やかで乾燥気味に始まり、春に一時寒波が訪れたものの霜害は免れ、初夏のような陽気が続いたことで芽の成長は一気に進んだ。開花は順調に終わり、この時点で豊作が期待された。6 月後半にまとまった雨が降り、土壌に十分な水分が蓄えられたことで、その後の夏の強い日照りを乗り切る力となった。7 月は猛暑と乾燥が続き成熟は早まったが、8 月に入ると暑さで一時ブレーキがかかり、ブドウはやや疲れを見せた。だが、8 月下旬の雨でブドウは再び勢いを取り戻し、一気に完熟へ向かった。結果として果実は健全で凝縮し、豊かな果実味とバランスの取れた酸を備えたブドウを収穫できた。

2024 年はブドウが晩熟で、年間を通して雨が途切れず続き、病害との長い戦いを強いられた厳しい年だった。冬は温暖な中スタートしたが雨が多く、早い段階から土壌は水分を多く含んでいた。春になると雨と低温が重なりミルデューやオイディオムリスクが一気に高まった。防除は頻繁かつ丁寧に行うものの、一部対処が遅れた区画では収穫ゼロも見られた。夏前半も湿潤が続き病害はピークに達したが、7 月後半から太陽が戻り、ブドウはゆっくりと成熟に向かった。秋は比較的安定した天候に恵まれ、冷涼年らしい酸と透明感を備えたブドウが得られた。